

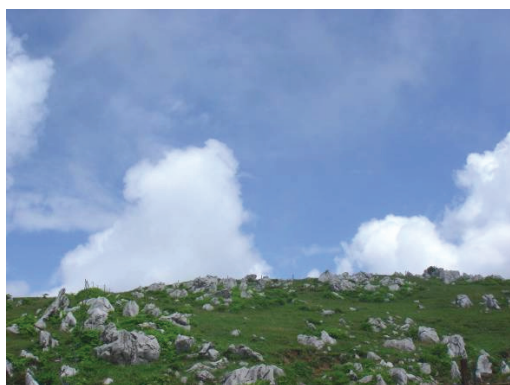
四カル・プロジェクト

代表者 高岡 美恵 (経済学部地域社会システム学科 3 年)

1. 目的と概要

このプロジェクト事業は、観光交流客増大による地域活性化とツーリズム教育の実践のために、四国カルストでのマップ作りとエコツーリズムイベントの実施及び、そのための調査です。

これは、久万高原町の役場の方からの提案によるもので、四国カルストのマップを学生目線で作り上げること、また、カルスト地形の雄大な景色を活かしたエコツーリズムイベントを開催することを目的としています。



2. 実施期間 (実施日)

平成 20 年 4 月 16 日 から 平成 20 年 11 月 1 日まで

3. 成果の内容及びその分析・評価等

エコツーリズムイベント (四国カルストエコウォーク)

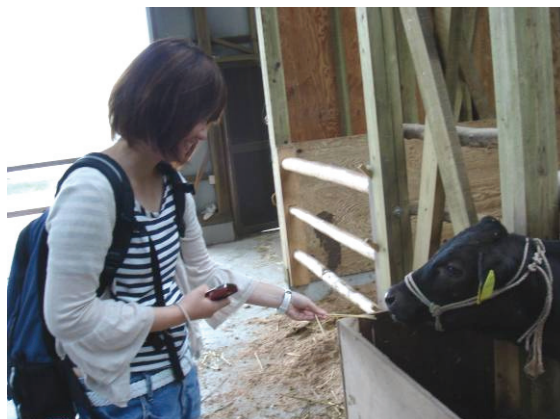
イベント実施のために現地調査を重ね、企画・準備しましたが、参加人数が 10 名に満たず、中止となりました。平成 21 年度は、今年度の改善点をふまえてイベントを企画、実施したいと考えています。

■ イベント概要

美しい自然景観などを楽しみながらゴミ拾いをして、久万高原町の魅力と環境に対する意識を深めることを目的としていました。四国カルストの魅力を伝えてもらうため、姫鶴牧場の大江牧場長やカルスト学習館の山本館長にもイベントに参加してもらう予定でした。

■ イベント中止の問題点と改善点

- ✓ 四国カルスト、エコイベントの関心がまだ薄いこと
→効果的なイベント告知・宣伝、継続的なイベントの実施
- ✓ 不利な立地条件（昔から道が悪い、狭い、カーブきついというイメージがある）
→最近、解消されつつある
- ✓ イベントの事前告知の期間が短かった
→1ヶ月前ではなく、新聞を除けば2ヶ月前くらいから告知しなければならない



(姫鶴牧場の大江牧場長)

四国カルストマップ

平成20年度は資源発掘調査を中心に活動しました。平成21年度中に、マップを完成させる予定です。

■ 四国カルストのマップ案

四国カルスト周辺の点在する観光スポットを「自然、歴史、文化」という接点で結び、カルスト周辺での楽しみ方を提案するマップを作る。

■ 調査地域

愛媛県・・・久万高原町、西予市、内子町

高知県・・・津野町、梲原町、仁淀川町



(資源発掘調査)

4. この事業が本学や地域社会等に与えた影響

このプロジェクトで、大学にとっては、四国内を股にかけ、動き回っている元気のいい、おもしろい学生がいるということ了他県の人々にアピールできたと思います。また、地域に根ざした活動によって、大学と地域とのつながりをつくることができました。

地域にとっては、自分たちの地域の問題点、魅力・資源を、他県の若い世代の学生から再発見できたのではないかと思います。また、「他県から来てくれている」ということをきっかけに、自分たちの地域について考える場を設けたのではないかと思います。



(地域住民との交流)



5. 自分たちの学生生活に与えた影響や効果等

学生にとっては、地域との結びつきができ、現場に足を運ぶことが楽しくなりました。そして、マップの資源発掘として、地域を案内してもらい、地域の魅力を直に肌で感じることができました。

地域に行ってみて初めてわかることを体験することにより、その体験をこれからどうマップ作りに活かしていけるかは未知数ですが、地域の人の郷土愛のような地域への思いを多くの人々に伝えられるマップを作っていきたいと思いました。このように感じられるようになったのも、現場主義の実践による成果なのではないかと思います。



(イベントの協議)



(カルストマップ現地調査)

6. 反省点・今後の抱負（計画）・感想等

イベントが中止になったことは、とても残念ですが、企画から実施することの難しさを学ぶことができました。また、カルストマップのための資源発掘調査では、役場の方や地域の人と新たな地域の魅力を発見することができ、現場に行くことの大切さを改めて実感しました。今年度中にマップを完成させることはできませんでしたが、現地調査を重ね、多くの地域資源を発掘することができたので、より良いマップが制作できるのではないかと考えています。

そして、何より活動を通じて、地域の人と直接関わり、交流できたことはとても良い経験となりました。地域の人との交流は、この活動をしなければできなかったことであり、教室では学べないことを、たくさん学ぶことができました。さらに、地域の人と直接関わることで、地域に対する強い思いを感じ、私たち学生も地域活性化についての研究を深めることができました。

平成21年度も、今年度学んだことを活かし、カルストマップの制作やイベントの実施等、これまで以上に地域と深く関わり、地域に根ざした活動をしていきたいと思いをします。

7. 実施メンバー

代表者 高岡 美恵（経済学部3年）
構成員 角南 佐紀（経済学部3年）
植野 彩（経済学部3年）
西川 千寿（経済学部3年）
藤元 靖恵（経済学部3年）
水口 郁枝（農学部4年）
山畑 梓（農学部4年）